

第1回 志染中学校区地域部会 意見のまとめ

開催日：平成30年8月30日

会場：志染町公民館

1 喫緊の課題「志染中学校は緑が丘中学校との統合が望ましい」という方向性について

- 志染中廃止ではなく、青山方面から生徒を呼び込めないのか。
- 昨年度実施したアンケートによると、保護者の多くは、志染中も何らかの再編が必要と考えている。
- 保護者の意見は統廃合が多いが、これは、PTAなど、保護者の負担も考えての意見だと思う。
- 少人数により部活もできない。中学校はこのままではやっていけないのではないか。
- 中学校は統合が必要である。なぜなら、競争心が必要だから。2クラスくらいの中でままれ、高校でさらに多くの生徒の中に入っていくのが良いと思う。

2 統廃合実施時の課題

- 通学路や制服はどうなるのか。
- 緑が丘中へ行くとなると、坂が大変に感じる。それなら自由が丘中が良いと思う方もいる。
- 小集団しか経験していないため、子どもが、高校ではなかなか馴染めなかったことがある。
- 子どものことを考えると、小規模校から大規模校に入ると、始めの頃は、コミュニケーションが難しいと思う。
- 2つの学校を事前の交流や準備が不十分なまま急いで1つにすると、危険性がある。そのことも考えてやらないと、OKは出せない。
- 5か月後には、小6生対象の入学説明会がある。はっきりとした見通しや区切りが欲しい。

3 三木市の学校再編に係る全体案

- 義務教育学校を建てる立地が重要で、地域の選定をしっかりと考えないといけない。
- 志染小中一貫校からスタートしてはどうか。義務教育学校のメリットは何か伝わっていない。
- どのように小中一貫校へもっていくのか。小中一貫で特色を出して、青山方面から子どもを呼び込むことも考えてはどうだろうか。
- 少人数が良いと思って、他の地域から志染地区に帰ってくる人もいる。多くの子どもの中だと埋もれてしまうかもしれない。
- 特色ある学校にして、地域を活性化して、志染地区に学校を残してほしい。
- 小集団の中だけでは、いろいろなことで他校には勝てないと考えてしまい、ふさがちになることがある。少人数のままでは、友達の幅は狭く、競争心は低いままである。
- 志染地区の統合ではなく、三木市全体で再度校区割を考えてもらえないか？
- 子ども達のためには、何かの手を打つ必要がある。しかし、志染、星陽だけが動くのはどうかと思う。
- 三木市として、何年後にこうなるとか、将来的に、ここに学校が出来ると計画を示してもらえば、考えやすい。

4 小学校の再編

- 小学校では、統廃合について、なかなか声が上がっていない。まずは中学校という思いがあり、「小学校も含んで」という方向性には戸惑っている感じがする。
- 「小学校は残す、中学校は統合する」というのが、地域の方の多くの考えだと思う。
- 全国的に見ても、志染と同じような地域もある。志染もへき地同様、小学校まで集約する必要があるのか。

5 地域の願いや課題

- 志染の子どもは、将来の農業の担い手である。
- 田んぼを貸すという方法も考えていけば、志染も人が増えるのではないだろうか。
- 小学校の段階で、ふるさとを意識し始めると思う。学校がなくなると過疎になる。学校が地域コミュニティの役割を果たすため、小学校が残れば過疎化の歯止めになると思う。しかし、子ども達のことを考えると、どうすればいいのか悩ましい。
- 20年、30年先ではなく、まずは10年先を考えないと過疎になる。
- 学校がなくなるデメリット・メリットを地域の方が認識していないように感じる。
- 保護者の考えとしてだが、志染に人々が戻って来ない理由としては、交通の不便さがある。バスは1時間に1本しかないなど、魅力を感じない。加えて、農業をするのが大変であり、村の役もたくさん当たるから大変と感じる。
- 志染地区には家が建てられないので、青山、自由が丘地区に行かれている方もいる。
- 都市計画で団地など建てて、施設を集中させてはどうか。今は、量販店が近くになく、高齢者にとっては大変である。
- 子ども達のことを考えるなら、地域に密着した教育をすることが大切である。

6 学校の様子

- 家庭、地域でしっかり子どもの様子を見てもらえているのでありがたい。小規模校は一人一人きめ細やかな指導がなされ、家庭と学校の連携が図れており、特色ある学習活動を進めている。体育祭も小学校と中学校が合同で実施し、ある意味では小中一貫校のような取組も実施している。
- 少人数のため、同じ学年で、多様な意見を交流したり、集団ゲーム（サッカーやドッジボール等）をしたりすることは、物理的に制限される面はあるが、様々な工夫をしながら教育活動に取り組んでいる。
- 高学年の児童がいない地区の場合などは、登校時に地域、保護者の方に引率していただいたり、見守っていただいたりして、安全面に配慮している。
- 志染の子は小学校からずっと一緒なので、人間関係の広がりには課題がないとは言えないが、素直さと寛容でバランスを取りながら、みんなと一緒にいろんな活動に取り組み、心身にしみこむように着実な成長を見せている。
- 部活動は、3年生が引退すると部員がいなくなる部、他校に出向き合同で活動し大会に出る部などもあり、学校の部活動として活動しづらくなっている。

7 その他

- 学校再編に係る問題点の情報が全くない。資料として提供されていない。
- 三木市の政策により、地域から出ていくか留まるかが決まる。
- 地域の方は、問題点が何であるのかが分からない中でアンケートに答えている。
- 予算面も含めて、総合的に考えていかないといけない。
- 再度アンケートが必要なのではないかと思う。